

日本の食を支える・双方向の産直へ ~青年生産者との交流会 in 大阪~

青年生産者が全国から72名結集!

主催: New farmer's Workshop (産直青年生産者団体)
協力: 生活協同組合おおさかパルコープ

11月25日
(金)

組合員活動委員会メンバー対象
54名参加

組合員活動委員会メンバーと生産者72名で、報告・交流を行いました。生産者からは、肥後農産出荷組合の米田さんより、震災の被害とその中で農業を続けてこられた苦労の話がありました。パルコープ商品部より生産者と消費者をつなぐ32年目のとりくみ「一株トマト」の紹介。枚方やまだ地域活動委員会からは、紀ノ川農協に定期的に訪れ、収穫体験を通じて農家の苦労や要望を聞き、大きなブロッコリーを支所独自企画で実現した事例の報告がありました。

肥後農産出荷組合・米田さん
いまだにダムの決壊の影響で、頂いたお見舞いで購入したタンクを使って夜まで散水を行っています。希望を持って農業を続けているので、応援お願いします。



枚方やまだ地域活動委員会・備瀬さん
生産者と私たちの思いが形になった時は本当に嬉しかった。

11月26日
(土)

委員・一般公募組合員さん対象
223名参加 (子ども含む)

1日目に引き続き、全国から集まった17の産地の生産者が各地特色ある自慢の生産物を紹介しながら、組合員さんに試食もしていただきました。



紀ノ川農協の青年は元気!



ブロッコリー
おいしい



肥後農産出荷組合



多古町旬の味産直センター

▲なかむら農園・仲村正也さんはデラウェアアづくりの3代目。組合員さんと会話ははずみです

組合員さんの声にこたえて [その64]

パルコープでは、組合員のみなさんから寄せられた声を、商品や運用の改善にいかすと取り組んでいます。ホームページでもご覧ください。
<http://www.palcoop.or.jp/blog/koe/>

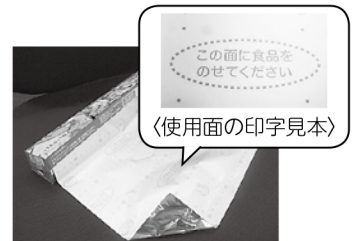
「CO・OPくつつかないホイル」の使用面をわかりやすくしました

声

お魚をフライパンで焼く時に、くつつかなくてルンルンでした。が、裏表があるみたいで、反対にしてみました。パッケージにその事をわかりやすく書いてほしいです。



【回答】 11月3回より、食品をのせる面に「この面に食品をのせてください」と印字を入れて使用面をわかりやすくリニューアルしました。また、ホイルを引き出したときに、使用面が上向きになるように巻の向きを変えました。(コープきんき 家庭用品担当)



〈使用面の印字見本〉



鶴見支所
配送担当
菅谷さん

「イヤア〜嬉しい〜!何でも言うてみるもんやなあ〜!!私以外にも間違える人、おると思うわあ。自分の声で他にも同じように感じている人の役に立てて嬉しいわ〜!」と、とても喜んでおられました。

CO・OP くつつかないホイル

1月2回 25cm×10m 2本組
本体548円(税込592円)

